

平成30年7月20日  
公益社団法人 日本下水道管路管理業協会  
専務理事 酒井憲司

## 平成30年7月豪雨における管路協の対応（報告3）

西日本を中心とした今回の豪雨被害は、広島県や岡山県を中心に中国・四国支部の広範囲に広がっております。

本日新たに、金島広島県部会長から詳しい報告がありましたので、第2報に追加して報告します。（広島市安芸区、呉市）

中国・四国支部内の各県部会に対する自治体からの要請等は下記の通りです。

管路協対策本部設置

設置日時：平成30年7月9日午前8時

設置場所：（管路協BCPにおける対策本部設置予定箇所）

広島県広島市安佐北区三入南1丁目13-14

丸伸企業㈱

対策本部長：中国・四国支部支部長 菊池英夫

（代理）広島県部会長 金島聖貴

統括前線基地責任者 丸伸企業㈱ 毛利

副統括前線基地責任者 丸伸企業㈱ 舛成

副統括前線基地責任者 菊池建設工業㈱ 三好武志

支援要請及び支援活動の状況

### 1 広島県内

自治体名	日時	要請内容	
広島市	7月7日（土）17時	広島市安佐北区口田ポンプ場の汚水排出作業の準備	
	7月9日（月）9時	広島市安佐北区あさひが丘ポンプ場の汚水運搬の要請 丸伸企業㈱、千代田衛生興業(有)の2社で大型吸引車5台出動	
	7月9日（月）12時	下水道被災現場での調査・打合せ	
	7月9日（月）14時	安佐北区口田ポンプ場の汚水運搬の要請 吸引車出動	
	7月15日（日）	安芸区 管内清掃作業で1班	
	7月16日（月）	安芸区 管内清掃作業で1班	
	7月17日（火）	安芸区 管内清掃作業で2班	

	7月17日(火) 13時	安芸区で一次調査の要請	
	7月18日(水)	安芸区 管内清掃作業で2班	
	7月19日(木)	安芸区 管内清掃作業で2班 (1班は洗浄車、給水車、吸引車の 3点セット+清掃作業員数名)	
広島県	7月8日(日) 10時	東広島市河内町内の県流域下水道被災現場への調査同行	
	7月9日(日) 13時	下水道被災現場での調査・打合せ	
東広島市	7月8日(日) 10時	東広島市河内町内の下水道被災現場への調査同行	
	7月9日(月) 12時	下水道被災現場での調査・打合せ。	
海田町	7月9日(月) 17時	広島県安芸郡海田町内下水道管内の調査依頼	
	7月11日(水)	一次調査の要請	
	7月17日(火) 13時	一次調査中、今後二次調査の見込み	
呉市	7月15日(日)	管内清掃作業で1班	
	7月16日(月)	管内清掃作業で1班	
	7月17日(火) 13時	一次調査の要請	
	7月18日(水)	管内清掃作業で1班	
	7月19日(木)	管内清掃作業で1班	

広島県部会によれば、

「本日(7月19日)、まだ災害復旧支援協定を結んでいなかった広島県安芸郡海田町から協定締結の依頼がありましたので、明日打ち合わせに行ってきます。

海田町については、すでに1次調査が終了し、今後2次調査に入る予定です。

明日以降も上記の作業は続きます。

参加協会員は丸伸企業、管清工業、アクアスマート、千代田衛生興業4社の混合です。

現在、土砂の撤去を優先して作業していますので、清掃後の調査については、今後の状況に応じて随時打合せしていくようになると思われます。

また本日より災害復旧支援活動で経験豊富な菊池建設工業の三好氏に来て頂いており、前線基地責任者を補佐して頂くようにしています。

災害復旧支援マニュアルに沿った正式な各様式は現在作成中です。

今後も随時県部会を開催し、広島市、呉市以外の自治体の情報を収集するとともに、支援要請に対応できるように準備していきたいと思っております。」

とのこと。

## 2 岡山県内

岡山県における下水道への被害が想定されることから、岡山県部会では、災害協定を結んでいる岡山市、倉敷市、笠岡市、総社市に対し、連絡をしております。県部会によれば、岡山市、笠岡市では、冠水、浸水しているものの下水道の被害報告は今のところなし。総社市は、被害等なし。倉敷市については、被害の大きい真備町は、人名救助、救援を優先しているところであり、下水道に関する情報はつかめていない模様と県部会から情報を得ていますが、準備が必要と考えられます。